

平成 26 年度 事務事業評価(議会)
(平成 25 年度決算)

分 科 会 評 価 結 果

分 科 会 名	建設分科会				整 理 番 号		建設－2	
事 務 事 業 名	バイシクルフレンドリータウン創造事業							
評 価 区 分 (事務事業の方向性)	1	拡 充	②	継 続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、市道及び市駐輪場等の公共の場における安全な通行環境や景観に配慮した快適なまちなか環境を確保するため、放置自転車対策を講じるとともに、駐輪マナー等に対する市民意識の向上を図ることで、日本一きれいなまちづくり、自転車が似合うまちづくりを推進することを目的とする事業である。

中心市街地の駐輪場整備においては、平成 25 年度末には整備率が 90.8%となり、徐々にではあるが効果も出てきている。

今後は、ハード整備も進めながら、自転車利用者に対するルール周知やマナーアップのソフト事業の展開も積極的に進める必要がある。

来年の 3 月以降、J R 大分駅ビルの開業や県立美術館も開館し、これから大きく街の様子も変わっていくことから、車、人、自転車などの交通量の変化も見ながら利用率の低い駐輪場の見直しなどの検討も行い、日本一きれいなまちづくり、自転車が似合うまちづくりを推進していくことを求め継続とした。